

「くらしごと」パッケージによる移住促進事業について(新規)

平成28年6月8日
人口問題対策課

1 事業の目的

本県における「地域の多様な仕事」と「移住支援策」をパッケージにした具体的な「くらしごと（暮らし+仕事）プラン」の提案と体験プログラムの実施等により、地方への移住希望者が抱える移住後の仕事や生計への不安を払拭し、本県への移住を促進する。

2 事業内容

(1) 「くらしごとコーディネーター」の配置 13,556千円

県内の移住・定住相談を担う窓口に、次の業務を行うコーディネーターを2名配置する。

【委託先想定】NPO法人秋田移住定住総合支援センター

- ・商工団体・農家等を訪問し、「地域のしごと」を発掘
- ・移住支援策とのパッケージ化による「定住モデルプラン」の作成・提案
- ・相談窓口来場者の希望に基づく「オーダーメイドプラン」の作成・提案
- ・市町村及び受入団体等と連携した「くらしごと」体験プログラムの実施

(2) 「くらしごとプラン」のPRとマッチング 14,600千円

多様なメディアを活用して「くらしごとプラン」をPRするとともに、首都圏において求人のマッチングを行う。

【委託先想定】企画提案競技による業者選定

- ・WEBマガジン等を活用した求人情報の発信
- ・県移住ポータルサイトトップページへの特集コーナーの設置等
- ・首都圏でのマッチングカフェの開催

3 予算額

28,156千円 (⊕14,078千円、⊖14,078千円)

⊕：地方創生推進交付金

| | | |
|-------------------------|----------|---------|
| 委託料 | 27,841千円 | |
| コーディネーター人件費(2名) | | 3,647千円 |
| コーディネーター物件費 | | 4,464千円 |
| 体験プログラム費(10件) | | 3,300千円 |
| PR費(求人情報発信、マッチングカフェ開催等) | 12,024千円 | |
| 諸経費・消費税 | | 4,406千円 |
| 旅費 | 315千円 | |